

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日 (15:00~16:00) 10月25日 (15:00~16:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田 (後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6 (0)	5 (8)	1 (3)	1 (2)	1 3 (13)

前回の改善計画	利用開始前に、ケア担当職員を決め早期から関わり、面談に参加を行う。 ケースカンファレンスは、ケア担当が中心に進める。
前回の改善計画に対する取組み結果	可能な限り、ケア担当が利用開始前に面談に参加し、早期からの関わり馴染みの関係、信頼関係作りに重点を置いた。 ケースカンファレンスは、ケア担当が中心に進め、職員間での情報共有を行ったが、カンファレンス内容が全職員への伝達が不十分な部分があった。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6 (3)	5 (7)	1 (2)	1 (1)	1 3 (13)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6 (1)	4 (7)	3 (2)	0 (3)	1 3 (13)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9 (3)	3 (7)	0 (1)	1 (2)	1 3 (13)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1 (1)	9 (7)	3 (2)	0 (3)	1 3 (13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用開始前に分かっている範囲で、ご利用者や家族の情報や希望、必要な支援内容を毎朝のミーティング等職員間の情報共有を行っている。 ● 利用開始当初は、コミュニケーションをとる機会を増やし、馴染みの関係作りや信頼関係作りを重点に置き介護保険サービス等に慣れていただき必要な支援が受けられるように配慮している。 ● ケースカンファレンスはケア担当が中心になり進め取り組んでいる。 ● 利用開始前に入念に打合せは出来ている。不安要素は極力排除するよう心掛けている。無理強い可能な限り避けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ご家族が県外等でお会いする機会が少ないことや、限られた職員のみ関わりの為、ご家族の不安等の情報が少ない。 ● 毎月1回の定期的なケースカンファレンスを実施しているが、計画的に実施できていないこともあり、情報の共有が不十分な所がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用開始前に、ケア担当職員を決め早期から関わり、計画的なケースカンファレンスの実施し、職員間での情報共有の充実を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 (0)	6 (8)	4 (2)	1 (3)	13 (13)

前回の改善計画	午前中は、ご利用者のニーズを引き出せるようにコミュニケーションを多くとる機会をつくる。 1か月のイベントカレンダーにご利用者の意見を取り入れ作成し、全職員が前日よりイベントの把握を行い、円滑にイベントが実施できるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者と一緒に、レクリエーションや家事活動等を行いながら、「～したい」事をお聞きする機会をつくり、活動予定に取り入れ実施する事ができた。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1 (1)	7 (5)	3 (4)	2 (3)	13 (13)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1 (1)	8 (7)	3 (2)	1 (3)	13 (13)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1 (0)	7 (7)	4 (3)	1 (3)	13 (13)
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1 (0)	10 (7)	1 (3)	1 (3)	13 (13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ケア担当が介護計画書を作成し、毎月ケースカンファレンスで評価をする事で、支援を模索することができ、支援に繋がっている。 ● 季節行事への参加の確認や月1回のデリバリー昼食のメニューをご利用者に決めていただく等、自己決定の機会をつくった。 ● ご利用者のしたい事等を、日頃の関わりの中でお聞きする、自宅訪問時にご家族からも希望を確認しており、レク活動等にも取り入れるようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ご利用者の思い等の把握が不十分な点があり、職員本位の関わりになる場面がある。 ● コロナ禍で活動に制限があり、実現につながらないこともあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者の意見を取り入れた活動やイベントの計画、実施し、より一層ご利用者の「～したい」の思いの実現を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日 (15:00~16:00) 10月25日 (15:00~16:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田 (後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中1名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 (0)	6 (7)	6 (4)	1 (2)	13 (13)

前回の改善計画	フェイスシート・アセスメントシートを各担当職員が、再確認し、再作成行う。不足する部分は、他の職員からの情報も取り入れ作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	令和3年度より科学的介護推進のための評価をケア担当が実施し、ご利用者の状態の把握に努めた。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0 (0)	7 (4)	4 (6)	2 (3)	13 (13)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5 (2)	5 (7)	2 (2)	1 (2)	13 (13)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1 (0)	8 (7)	3 (3)	1 (3)	13 (13)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5 (0)	7 (10)	1 (2)	1 (1)	13 (13)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3 (1)	7 (8)	3 (3)	0 (1)	13 (13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●	ご利用者の状態をアセスメントシートの作成や確認を行う事等で把握し、個々に合わせた介助に努める事ができた。また、状態の変化時にも職員間で情報共有、介助や支援方法の変更を行う事ができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●	自立支援が不十分な所があり、ご利用者のできる力を発揮できていない場面がある。
●	フェイスシートツールやアセスメントツールの作成が不十分で、ご利用者の生活歴等、以前の暮らし方の把握が十分に出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ケア担当を中心に、ご家族やご利用者から情報収集し、フェイスシート、アセスメントシートの作成・見直しを実施し、ご家族や介護者の不安や必要な支援の把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 (0)	1 2 (0)	0 (6)	1 (6)	1 3 (12)

前回の改善計画	感染症の状況把握や感染症予対策を行いながら、できる範囲で、地域との関りの継続を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染予防策を実施しながら、ドライブや散歩に出かけたが外出の機会が少なかった。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2 (1)	9 (5)	1 (3)	1 (3)	1 3 (12)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1 (1)	9 (4)	2 (2)	1 (5)	1 3 (13)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1 (0)	1 0 (5)	1 (3)	1 (4)	1 3 (12)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1 (0)	6 (0)	4 (8)	2 (4)	1 3 (12)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 週1回の移動スーパー、月1回の移動図書館などの地域資源活用の継続。 ● 事業所近隣の方への挨拶や、事業所周辺の掃除等行い、地域との関わりを持った。 ● ご利用者やご家族から生活スタイル等お聞きする機会をもった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍の影響で、地域と一緒にいる行事が行えなかった。また、地域に出かける機会が少なかった。 ● 意志表現の難しい方の把握ができていない(家族構成程度でしか知らない)。 ● 全員の生活スタイル等は把握できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染予防を行いながら地域に出かける機会を計画、実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3(1)	4(9)	5(0)	1(3)	13(13)

前回の改善計画	地域資源についての勉強会の開催を実施し、理解を深め、活用に繋げる。 業務日誌のスペース欄を活用し、聞き取ったニーズ等の情報の共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源についての理解は深めたが、コロナ禍もあり活用は不十分であった。 業務日誌やパソコンの共有ツールを活用することで、情報共有ができた。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1(1)	8(3)	3(3)	1(6)	13(13)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4(2)	7(7)	1(1)	1(3)	13(13)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3(1)	8(10)	1(1)	1(1)	13(13)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3(1)	6(8)	3(3)	1(1)	13(13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ご利用者やご家族から聞き取ったニーズや状況を、職員間で情報共有することができている。 ● 共有した情報を基に毎朝のミーティング等で話し合いを行い、ニーズや状況にあった支援に努めることができた。 ● コロナの影響で不十分だが、週1回の移動スーパーや、月1回の移動図書館等の利用ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍もあり、外出等の機会の減少により、地域のお関わりが少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源の把握と活用を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
6. 連携・協働	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 (0)	4 (1)	6 (6)	2 (6)	13 (13)

前回の改善計画	感染症の状況や感染症予防対策を行い、できる範囲で地域と関りのあるイベントの計画、実施
前回の改善計画に対する取組み結果	昼食のデリバリーや移動スーパーの利用など地域との関わりのかかる活動を計画、実施する事が出来たが、外(地域)に出かけるイベントは少なかった。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2 (0)	4 (3)	4 (5)	3 (5)	13 (13)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0 (0)	1 (1)	6 (2)	6 (10)	13 (13)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0 (0)	1 (1)	6 (2)	6 (10)	13 (13)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0 (0)	1 (1)	4 (2)	8 (10)	13 (13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて適宜、他のサービス機関の担当者と会議や相談、話し合い等を行っている。 ● 外食イベントが出来なくなったが、デリバリー昼食イベントを実施できた。 ● 地域住民へのあいさつや近隣のゴミ拾いを実施し事業所と地域住民との関係構築を図った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 運営推進会議も書面会議となり、外部の方が事業所を訪れる機会が軽減している。 ● コロナ禍の影響もあり、地域の活動やイベントには参加することがほとんどできていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染症の状況や感染症予防対策を行い、できる範囲で地域と関りのあるイベントの計画、実施を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
7. 運営	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早淵 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 (0)	1 0(9)	1 (0)	1 (4)	1 3(13)

前回の改善計画	継続して勉強会の開催を実施し、毎朝や毎月のミーティングで、事業所の方針や支援目標を話し合っていく。職員意見箱を設置し、必要に応じ職員間で検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎朝、毎月の職員ミーティング時での検討時には、事業所の方針や目標を念頭に話し合うことができた。又、職員意見箱での意見を基に改善を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3 (0)	7(8)	3(2)	0(3)	1 3(13)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 (0)	9(9)	0(2)	1(2)	1 3(13)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 (0)	4(4)	3(3)	3(6)	1 3(13)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3 (0)	3(4)	2(1)	5(8)	1 3(13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員意見箱での意見を反映し、業務の見直しを行う事ができた。 ● 職員ミーティング(毎月・毎朝)を有効活用している。 ● 事業所を良くしていこうとする話し合いはできていると思う。実行もしていると思う。 ● 日々のサービスでも疑問点があれば積極的に他の職員へ質問している。 ● ご利用者やご家族からいただいた意見等を、職員間でも共有、検討し改善するようにしている。 ● 運営推進会議を通して、民生委員や他の機関や家族からの意見をいただき、運営等に反映するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域との協働した取組みはできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者やご家族から気軽に要望や意見などが言ってもらえるような信頼関係の構築 職員間でも意見が気軽に言い合える環境作り	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 (0)	6 (2)	6 (5)	1 (6)	13 (13)

前回の改善計画	ヒヤリハット報告を1日1件以上行い、毎月検討を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハット報告を毎月検討し、必要な改善等を行うことができたが、1日1件の報告が出来ずに報告件数が少なかった。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6 (0)	6 (6)	0 (0)	1 (4)	13 (13)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4 (0)	4 (4)	4 (2)	1 (7)	13 (13)
③	地域連絡会に参加していますか	0 (0)	3 (3)	2 (2)	8 (8)	13 (13)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3 (0)	5 (3)	4 (6)	1 (4)	13 (13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●	グループ内の研修、部署内での勉強会の実施、参加している。又必要な資格取得や認知症ケア等の研修にも参加できるようにしている。
●	ヒヤリハットの検討会を毎月実施しリスクマネジメントに取り組んだ。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●	ヒヤリハットの検討を行っているが、報告件数が少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1日1件以上のヒヤリハット報告、検討を実施し、リスクマネジメントに取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月30日(15:00~16:00) 10月25日(15:00~16:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	福富 福岡 坂東 仁木 渡邊 木下 西内 多田 板東 小田(後藤 小山 早瀬 書面で参加) 13名中13名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2(2)	6(7)	4(0)	2(4)	2(13)

前回の改善計画	人権・プライバシー・虐待の勉強会の開催。 職員意見箱を設置し、無記名で投稿し、毎月ミーティングで内容の検討を実施
前回の改善計画に対する取組み結果	職員意見箱には、不適切支援等の意見の投稿はなかったが、グループ内での不適切判断トレーニングの実施や結果を職員ミーティングで話し合うことで、人権等について理解と普段の振り返りができる事ができた。

◆今回の自己評価の状況 () 内前回の回答数

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11(7)	2(4)	0(0)	0(2)	13(13)
②	虐待は行われていない	9(5)	4(6)	0(0)	0(2)	13(13)
③	プライバシーが守られている	6(4)	6(7)	1(1)	0(1)	13(13)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3(2)	4(6)	3(1)	3(4)	13(13)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6(5)	7(5)	0(1)	0(2)	13(13)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 不適切判断トレーニングを8月より毎月職員で実施し、その結果を基にミーティングでも話し合いを行っている。 ● 優しい声かけや寄り添った支援など利用者様を大切にしたい関わり。 ● 個人情報を持ち出しを決して行っていない。破棄もシュレッダー使用を徹底している。 ● 利用者のプライバシー保護や虐待防止を心掛けている。なるべく毎日の関わり方を振り返るようにしている。 ● 不適切だと思った時は、その都度伝えるようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 無意識の中で不適切なケアにあたる部分があるように思う。 ● どこまでが不適切ケアにあたるのかわからない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
不適切判断トレーニングを継続し、その結果を基に月1回の検討会を実施する。	